

○ 施策評価シート（評価対象年度：平成23年度）

施策目標主管部課かい名	消防本部 警防課
評価シート作成者	課長 櫻井輝一

評価対象施策目標（一課かい目標） **32 消防力を充実し、災害活動体制を強化する**

1. 総合計画基本構想におけるまちづくりの目標体系での位置づけ

①基本理念	3 安全でやすらぎのある 持続可能な 暮らしづくり
②政策目標	9 生命や財産が守られるまち
③施策目標	32 消防力を充実し、災害活動体制を強化する
④施策の方向性	1 消防活動環境の調査・整備 2 消防団との連携強化 3 消防緊急通信指令システムの運営

2. 施策目標の達成方針

消防活動に関する調査、整備を通して、消防署部隊・消防団部隊の消防活動能力を高めます。  
 総合計画と連動し、実効性を高めると共に、効率的な消防行政運営を目指し、大地震や各種災害に対して的確に対応するため、消防車両・消防資機材の充実強化を図ります。  
 消防団との連携を強化し、「安全・安心なまちづくり」を目指します。  
 消防救急デジタル無線整備に向け、設計業務を適切に遂行すると共に、消防緊急通信指令システムの安定稼働を維持し、迅速な出動体制の確保を行い、市民サービスの向上を図ります。

3. 職員配置の状況

(24年3月31日現在)

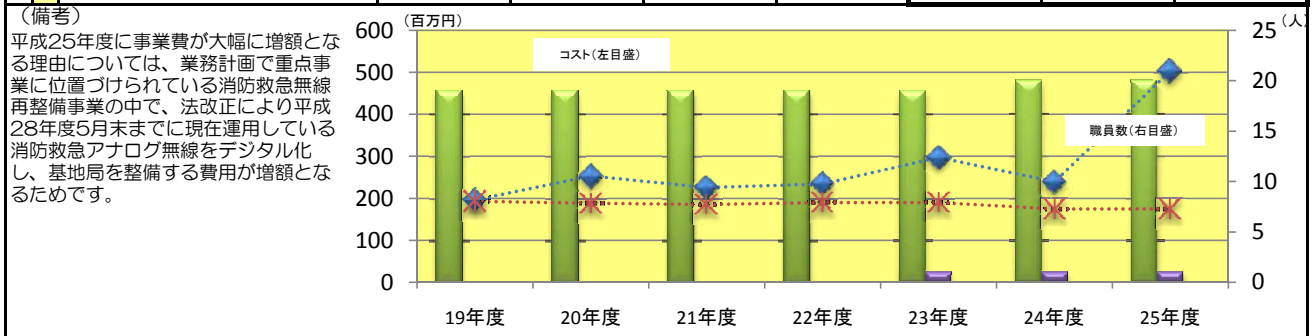
No.	担当	職名	在課年数	No.	担当	職名	在課年数
1		警防課長	3年 月	16	警防担当	副主査	年 3月
2	指令第一担当	主幹	2年 月	17	整備担当	副主査	1年 月
3	指令第二担当	主幹	4年 月	18	指令第一担当	副主査	1年 月
4	整備担当	主幹	3年 月	19	指令第二担当	副主査	年 3月
5	警防担当	課長補佐	1年 月	20	警防課	再任用	1年 月
6	指令第一担当	課長補佐	1年 月	21			年 月
7	指令第二担当	担当主査	1年 月	22			年 月
8	整備担当	主査	4年 月	23			年 月
9	指令第一担当	主査A	4年 月	24			年 月
10	指令第一担当	主査B	3年 月	25			年 月
11	指令第一担当	主査C	2年 6月	26			年 月
12	指令第二担当	主査A	2年 月	27			年 月
13	指令第二担当	主査B	7年 月	28			年 月
14	指令第二担当	主査C	5年 月	29			年 月
15	警防担当	副主査	5年 月	30			年 月

職員数計 20名（うち常勤 19名・再任用 1名）外 非常勤嘱託 名・臨時 名・その他 名

4. 施策推進コスト

(単位：事業、職員1人千円/職員数人)

一般会計	19年度 決算額	20年度 決算額	21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
施策推進コスト a=b+c	388,571	441,009	410,589	423,595	486,889	413,853	677,536
財源内訳							
特定国庫支出金	29,395	39,182	50,038	56,200	633		
地方債	5,900	29,200	3,500	41,100	92,100	45,200	296,000
その他	3,874	5,758	24,982	7,499	5,626	11,868	8,613
一般財源	349,402	366,869	332,069	318,796	388,530	356,785	372,923
事業実施に係るコスト b (折れ線グラフ)	195,844	252,672	225,202	234,167	297,183	239,353	503,036
うち委託料	25,210	37,490	24,250	22,847	36,837	37,129	32,422
従事職員に係るコスト c (折れ線グラフ)	192,727	188,337	185,387	189,428	189,706	174,500	174,500
常勤職員数 (棒グラフ左)	19	19	19	19	19	20	20
再任用職員数 (棒グラフ中)	0	0	0	0	1	1	1
非常勤・臨時等職員数 (棒グラフ右)							



5. 施策目標の達成状況

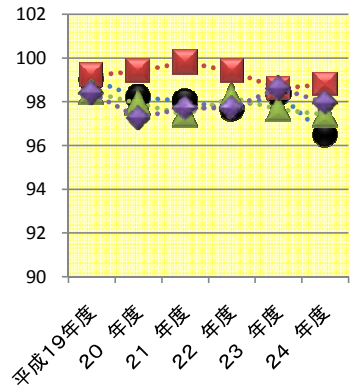
No.	指標名 指標算出式・ 定義等	単位 目標値 実績値 進捗率	平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
			現状値	実績値	実績値	見込値	目標値
			—	—	—	—	—
			—	—	進捗率	進捗率	100%
1	消防団員充足率 97.7	%	—	—	—	—	427
			98.0	97.7	98.4	96.5	100
			—	—	0.1%	-0.5%	0.6%

(指標の他団体比較) (出所) 消防年報 消防団員の充足率%

団体名\年度	平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
●茅ヶ崎市	99.01	98.20	98.03	97.65	98.36	96.48
■藤沢市	99.20	99.40	99.80	99.40	98.61	98.80
▲平塚市	98.44	97.92	97.40	98.18	97.66	97.40
◆鎌倉市	98.40	97.27	97.72	97.72	98.63	97.95
*						

(指標の進捗状況分析)

平成22年度に条例改正を行い、定数が407人から427人に改正され平成21年度から平成22年度まで団員数が増えたが、23年度以降減少している。定数を満たすよう消防団員を確保する必要がある。



6. 施策目標達成のため重点的に取り組む事務事業の状況

(単位：事業費 千円)

No. 事業名(会計区分)	事業概要	指標名					
		事業費	平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	予算額
			目標値	—	—	目標値	目標値
実績値	—	—	実績値	—	—		
達成率	—	—	達成率	—	—		
1	消防救急無線再整備事業(一般会計)	無線整備事業					
	電波法の改正により平成28年5月末日までに、消防救急無線をデジタル化へ移行しなくてはならないため、基地局や無線機器をデジタル対応の設備に再整備する事業です。	154	0	1,278	24,368	300,000	
	波数	—	—	1	2	2	
		1	0	1	—	—	
		—	—	100.0%	—	—	
2	小型軽量ポンプ整備・訓練に関する事業(実施計画事業外)	大震災時火災対策					
	大震災時に火災が多発した場合、また道路閉塞が発生し消防車両が通行不能となった場合の対策として、消防職員、消防団員及び市民が小型軽量ポンプを活用できるよう訓練を実施します。	0	0	19,530	0	0	
	ポンプ数	—	—	16	0	0	
		0	0	16	—	—	
		—	—	100.0%	—	—	
3	消防団活動施設整備事業	消防団器具置場					
	老朽化した消防団器具置場の建築整備に伴い、地権者との借地契約、各種設計、入札、建築工事等、器具置場の建築に向け事務を進める。また、本市南東部の地域防災力を向上させるため、消防団の充実強化を図ります。	24,575	5,437	0	24,926	0	
	箇所	—	—	0	1	0	
		1	2	0	—	—	
		—	—	—	—	—	
4	消防ポンプ自動車等整備事業	車両更新整備強化					
	消防活動の体制を維持するため、自動車Nox・PM法の規制を受ける車両や老朽化した消防車両等の更新を行います。	73,081	114,573	120,866	26,332	0	
	車両台数	—	—	2	1	0	
		5	3	2	—	—	
		—	—	100.0%	—	—	
5	消防団車両等整備事業	車両更新整備					
	消防団の出動体制強化を図るため、老朽化した非常用消防団車両を整備する。また、次年度以降に地域の特性に対応した消防団車両(20年以上経過)の更新を行います。	0	0	0	6,306	28,606	
	更新台数	—	—	0	1	4	
		0	0	0	—	—	
		—	—	—	—	—	

7. 施策目標達成に向けた取り組みの評価

① 施策目標達成に向けた指標の進捗状況	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 大きく遅れている
② これまでの取り組みと成果	<p style="text-align: center;">25年度目標値達成可能</p> <p style="text-align: center;">25年度目標値達成困難</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防救急無線には主に緊急消防援助隊の活動などに使用する共通波と、市内の災害に使用する活動波があります。共通波は平成18年から県域1ブロックで整備を進めており、平成23年度には実施設計が完了、横浜市が整備主体となって平成24年度からの3年間で基地局設置工事を実施し、平成27年度運用開始を目指します。</li> <li>・活動波は平成24年度、寒川町との指令業務の共同運用について検討していくなかで、無線の共同整備・共同利用について協議し、寒川町と共同で活動波基本設計を実施します。さらに、25年度活動波実施設計、26年度活動波整備工事を行い、共通波の運用に合わせて、平成27年度活動波の運用開始を目指します。</li> <li>・小型軽量ポンプについては、震災時に道路閉塞が発生し、消防車両が通行困難となった場合の対応として消防署所に6基、市内防災資機材格納庫に10基配備を行いました。</li> <li>・消防団器具置場の整備については、耐震化が未実施となっている器具置場を優先し地権者と借地契約、各種設計、入札、建築工事等、器具置場の建築に向けた事務を行いながら、器具置場を整備し、器具置き場32カ所のうち、29カ所の整備が終了しています。(平成24年度末までに)</li> <li>・本市南東部の地域防災力を向上させるため、新たに消防団器具置場の建設について各自治会や関係機関と調整を行っています。</li> <li>・消防活動を行う上で必要な消防車両について計画的に更新している中、24年度に救急車両(1台)を整備します。</li> <li>・老朽化した消防団車両を順次計画的に整備していく必要がありますが、現在登録開始された年から20年を超えた車両もあり、故障等に対応するため非常用消防団車両(1台)を24年度に整備します。</li> </ul> <p>これまでの取り組みから、地域防災力の向上を図る事ができました。</p>
③ 課題認識と解決への方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた予算の中で複雑多様化する災害に対し適切に対応していくことが必要です。消防活動に関する調査、整備を通して、消防署部隊・消防団部隊の消防活動能力を高めるとともに総合計画と連動し、効率的な消防行政運営を目指し、消防車両・消防用資機材の充実強化を図っていきます。</li> <li>・消防団員は全国的にも少子高齢化の進行、産業・就業構造の変化などに伴い、年々減少傾向にあります。そのため団員確保に向け、ホームページや広報紙などを通じて消防団の認知度を高めるためのPRを行い、消防団員の入団促進を行うとともに、団員確保にかかる教育機会の充実や団員の処遇改善を図っていきます。</li> <li>・デジタル無線整備の費用が高額であることと活動波の電波エリアの確保が課題となっています。</li> </ul> <p>共通波整備は費用の低廉化を図るため県域1ブロックの整備を進めていき、県や他の消防機関と整備及び維持管理についての課題について検討していきます。また、活動波についても、費用の低廉化を図るため、寒川町と無線の共同整備、共同利用について協議し、不感地帯における運用や無線出力など無線免許取得にむけて関東総合通信局と調整していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災時の課題として、道路閉塞による活動困難地域における消防隊の消火活動及び市民の初期消火活動の向上が挙げられます。これらの解決策として、小型軽量ポンプの取り扱いを進めることで、消防隊の道路閉塞地内における活動障害の克服及び市民の初期消火能力の向上を目指します。今後は、消防隊による小型軽量ポンプの検証や防災訓練等を通じて消防団・防災リーダーを中心とした市民への取り扱い習得を進めてまいります。</li> <li>・現在、消防団の活動拠点となる器具置場は市内32カ所に設置しており、器具置場の耐震化を昭和61年から実施し、残りの3カ所(4分団：茶屋町・鳥井戸、7分団：西久保、13分団：室田)の器具置場の耐震化が未実施となっています。茅ヶ崎市において想定される大規模地震に備え、災害時の活動拠点となる消防団器具置場の耐震性の確保が求められている中、計画的に整備していく必要があります。また、現在ある器具置場についても限られた予算の中で優先順位をつけながら、修繕等を実施しながら施設の長寿命化を行っています。</li> <li>・第12分団(小和田・松浪・浜須賀地区)は地区の範囲、人口が他の地区と比べて多いため、新たに器具置場の建設を検討しています。</li> <li>・現在、消防団車両は31台で運用していますが、登録された年から20年以上経過する車両が、25年度から毎年3~4台あるため市の財政状況も勘案しながら計画的に更新し、災害時に適切に対応できるようにしていきます。</li> </ul>
④ 議会等からの指摘・要望事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資機材整備について(平成21年第3回定例会)</li> <li>・消防救急無線デジタル化の導入について(平成21年第3回定例会)</li> <li>・老朽化した器具置き場の整備について(平成22年第1回定例会)</li> <li>・松浪、浜須賀及び海岸地区で火災が同時発生した場合の対応について(平成23年第2回定例会)</li> <li>・小型軽量ポンプの配備状況について(平成23年第3回定例会)</li> <li>・大規模災害が発生した場合の近隣市町での協力態勢について(平成23年第3回定例会)</li> </ul>

8. 施策目標達成を目指して実施する事務事業

(単位:千円)

合計(ア) = (イ) + (ウ)      225,202      234,166      297,183      270,066      503,036

No.	会計区分	施策の方向性番号	事業名	24年度業務計画	平成21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
1	一般会計	1	消防計画策定事務		1,592	230	25,003	3,193	209
2	一般会計	1	消防水利維持管理事業		3,527	3,283	7,197	15,904	7,335
3	一般会計	1	消火栓整備事業		10,409	7,427	0	0	0
4	一般会計	1	開発行為に関する事務				0	0	0
5	一般会計	1	災害時協力事業所登録制度事業				0	0	0
6	一般会計	1	防火水槽整備事業				8,190	0	0
7	一般会計	1	消防機械器具維持管理事業		5,547	2,089	3,152	3,146	3,378
8	一般会計	1	消防車両維持管理事業		14,765	12,475	12,794	13,228	12,524
9	一般会計	1	安全運転管理者関連事務		33	35	32	35	71
10	一般会計	1	消防団関連事務		5,855	4,915	14,913	5,183	21,883
11	一般会計	1	消防団員訓練事業		0	1,920	0	2,780	0
12	一般会計	1	消防団報酬等支給事務		42,082	38,370	38,699	42,557	26,085
13	一般会計	1	消防団車両維持管理事業		2,491	2,279	2,958	2,875	
13	一般会計	1	消防団車両等整備事業	重点事業			0	6,306	29,200
14	一般会計	1	消防団活動施設整備事業	重点事業	24,575	5,437	0	24,926	0
15	一般会計	1	消防団活動施設等維持管理事業		4,046	3,342	3,415	3,537	6,452
16	一般会計	1	消防団互助会関連事務		1,794	1,794	1,794	1,794	1,794
17	一般会計	1	消防ポンプ自動車等整備事業	重点事業	73,081	114,573	120,866	26,332	0
18	一般会計	1	消防団防火衣等整備事業				0	0	1,500
19	一般会計	2	消防団連携強化事業				0	0	0
20	一般会計	3	消防救急無線再整備事業	重点事業	154		1,278	24,368	300,000
21	一般会計	3	消防緊急通信指令システム部分改修事業				2,463	29,551	26,500
22	一般会計	3	車両動態位置管理装置システム改修事業				1,455	17,455	20,000
701	一般会計	3	発信地表示システム改修事業				1,783	0	0
24	一般会計	3	消防支援情報管理装置更新事業				776	9,304	11,400
25	一般会計	3	消防緊急通信指令システム運用事務				0	0	0
26	一般会計	3	消防緊急通信指令システム維持管理事業	重点事業	35,251	35,997	50,415	37,592	34,705
27	一般会計	3	消防緊急通信指令システム移転整備事業				0	0	0
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
			振り分け不能額						
			小計(イ)		225,202	234,166	297,183	270,066	503,036

No.	会計区分	第5次実施計画期間中に実施し、終了した事業名	平成21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
1					—	—	—
2					—	—	—
3					—	—	—
4					—	—	—
5					—	—	—
6					—	—	—
7					—	—	—
8					—	—	—
9					—	—	—
10					—	—	—
11					—	—	—
12					—	—	—
13					—	—	—
14					—	—	—
15					—	—	—
		小計(ウ)	0	0	—	—	—

(備考)

--	--	--	--	--	--	--	--